

大分フライトトレーニングセンター 訓練生の1日

大分フライトトレーニングセンター（大分FTC）では、訓練機が朝8時から離陸する事もあります。

このため、訓練生は十分に余裕をもって大分FTCに登校します。寮は大分FTCから自転車で20分程度の場所にありますので、晴れの日には自転車で登校、雨の日等は同期と自家用車で登校します。

登校するとまずは、ウエザーをチェック！

同期と手分けをして、出発前確認及び教官への pre-flight Briefing の準備を行います。

準備が整ったら、担当教官との pre-flight Briefing が始まります。担当教官との Briefing が終了すると、運航管理担当者との Briefing を実施します。

Flight Plan をファイル後に駐機エプロンに移動し、訓練機の飛行前点検を実施、異常の有無確認し異常が無ければ、いよいよ出発です！

事業用課程では、広島空港や北九州空港・佐賀空港・松山空等近隣の空港を目的地としての野外飛行訓練を行っています。

また、国内一貫教育コースの夜間飛行訓練では、大分空港以外の空港にナイトステイをする事もあります。

大分空港へ帰投後に教官との de-flight Briefing が始まります。教官と本日のフライトの結果について話し合うと共に次回の訓練科目等の打合せを行います。

Briefing 後には、次のフライトのための準備や自習、イメージトレーニングを行って17時過ぎに寮へ戻ります。

訓練生寮には、家具や家電、寝具等が全て準備されていますので多くの訓練生が自炊をしています。

食事後には、同期と今日のフライトでの注意事項等を共有し、次のフライト準備に余念がありません。

土日は休日ですが、訓練の進捗状況により、週末も訓練を実施する場合があります。

休日は、近くで海釣りを楽しんだり、車で足を延ばして別府温泉でリフレッシュ！

月曜日からの訓練に備えます。

